「新宿区第三次環境基本計画(改定)」の進捗の点検・評価(令和6年度)

指標の達成状況から「新宿区第三次環境基本計画(改定)」の進捗を点検・評価しました。

新宿区第三次環境基本計画(改定)の体系

地域資源を活かし、区民・事業者・区が一体となってつくる 持続可能な環境都市・新宿

1 地球温暖化対策の推進

- 1 再生可能エネルギー等の導入推進
- 2 省エネルギー対策の加速
- 3 気候変動適応の推進

2 豊かなみどりの保全と創出

- 1 まちなかのみどりの保全と創出
- 2 水やみどりに親しめる環境づくり

3 資源循環型社会の構築

- 1 ごみの減量とリサイクルの推進
- 2 適正なごみ処理の推進

4 良好な生活環境づくりの推進

- 1 きれいなまちづくりの推進
- 2 都市型公害対策の推進

5 環境学習・環境教育の推進

- 1 多様な主体の連携による環境活動と環境学習の推進
- 2 次代を担う子どもたちなどへの環境学習・環境教育の推進

基本目標1 地球温暖化対策の推進

個別目標1-1 再生可能エネルギー等の導入推進

個別目標1-2 省エネルギー対策の加速

個別目標1-3 気候変動適応の推進

指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(速報値)	第三次環境基本計画に おける目標値	その他目標値 (目標年度が到来して いる場合)	評価・今後の対応
再生可能エネルギー電力等を導入している区民の割合 (アンケート調査結果による)	— (値なし)	— (値なし)	4.8%	3.5%	5.3%	20%を目指す (令和9年度)	_	令和5年度より1.8ポイント上昇し、再生可能エネルギー電力等を導入している区民の割合は着実に上昇しています。令和7年4月から、都の条例により大手ハウスメーカー等が供給する新築住宅への太陽光発電設備設置義務化が開始された状況を踏まえ、今後も動向を注視していきます。
再生可能エネルギー電力等を導入している事業所の割合 (アンケート調査結果による)	— (値なし)	— (値なし)	8.7%	6.3%	12.3%	25%を目指す (令和9年度)	_	令和5年度より6.0ポイント上昇し、区内事業者の 再生可能エネルギー電力の導入が進んでいます。 令和7年度には、再生可能エネルギー導入事業所 に対し「省エネルギー・創エネルギー機器等補助 制度」における補助率の引き上げ(50%→70%) を行いました。今後も、事業所の再生可能エネル ギー電力導入を促進していきます。
③ 街路灯の改修	小型蛍光灯LED化 856基/年 【 _{累計】} 1,817基	小型蛍光灯LED化 944基/年 【累計】2,761基	小型蛍光灯LED化 754基/年 【 _{累計】} 3,515基	小型蛍光灯LED化 311基/年 【累計】3,826基	小型セラミックメタルハ ライドランプ灯LED化 465基/年	小型蛍光灯LED化 【累計】3,572基 (令和5年度)	ライドランプ灯LED化 465基/年	令和5年度で小型蛍光灯のLED化を完了し、目標を達成しています。令和6年度については、小型セラミックメタルハライドランプ灯のLED化を完了し、目標を達成しました。これにより小型街路灯のLED化が完了しました。今後は適切な維持管理に努めていきます。
	大型街路灯省エネ化 56基/年 【累計】363基	大型街路灯LED化 80基/年 【累計】443基	大型街路灯LED化 118基/年 【累計】561基	大型街路灯LED化 227基/年 【累計】788基	大型街路灯LED化 376基/年 【累計】1,164基	大型街路灯LED化 【累計】528基 (令和5年度)	大型街路灯LED化 【累計】2,129基 (令和9年度) [※]	令和5年度までの目標は達成しており、令和9年度の目標に向け、令和6年度は目標値である270基を上回る376基のLED化を実施しました。今後も電力消費量やCO₂排出量の低減を図るため、大型街路灯のLED化を計画的に実施していきます。
④ 遮熱性舗装の整備面積	1,911㎡/年 【累計】31,711㎡	1,849㎡/年 【累計】33,560㎡	1,836㎡/年 [累計] 35,396㎡	1,703㎡/年 【累計】37,099㎡	1,668㎡/年 【累計】38,767㎡	[累計] 36,348㎡ (令和5年度)	【累計】43,499㎡ (令和9年度) [※]	令和5年度までの目標は達成しており、令和9年度の目標に向け、令和6年度は目標値である1,600㎡を上回る1,668㎡を整備しました。今後もヒートアイランド現象の抑制を図るため、引き続き遮熱性舗装を整備していきます。
⑤ 区民によるみどりの カーテン新規設置枚数	299枚/年	402枚/年	402枚/年	243枚/年	192枚/年	400枚/年 (令和5年度)	- (なし)	新規参加者の増加に向けて、事業説明会の開催回数を拡大(6回→7回)するとともに、地域の特別出張所での開催回数を拡大(1回→3回)するなど、参加者の利便性向上を図ったことで、新たに約200枚のカーテンを設置することができました。
⑤ 「新宿の森」でのカーボン・オ フセット事業によるCO ₂ 吸収量	277.5t-CO2/年	243.1t-CO ₂ /年	239.3t-CO ₂ /年	227.9t-CO₂/年	216.05t-CO ₂ /年	385t-CO ₂ /年 (令和5年度)	420t-CO₂/年 (令和9年度) [※]	整備地の状況により年度ごとの変化があることから、指標であるCO2吸収量の達成度が約70%となりましたが、各自治体・関係団体と協議・調整を進めた結果、令和7年度に「新宿の森」伊那及び沼田での新植に取り組むこととし、CO2吸収量の増大に向けた事業を拡充することができました。

※令和5年度に目標年度を迎えている指標については、第三次実行計画における目標値を記載

基本目標2 豊かなみどりの保全と創出

個別目標2-1 まちなかのみどりの保全と創出

個別目標2-2 水やみどりに親しめる環境づくり

	指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(速報値)	目標値	その他目標値 (目標年度が到来して いる場合)	評価・今後の対応
)公園面積の目標	117.41ha	117.41ha	119.86ha	120.15ha	120.15ha	119.28ha (平成29 年度の117. 28ha から新たに2ha の 公園面積を確保) (令和9年度)		令和4年度に都立明治公園が再開園したことなどが寄与し、目標を達成しているところです。これからも、新たな公園面積の確保に努めていきます。
Q	〕緑被率	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	18.48% (平成27 年度の 17.48%から 1%アップ) (令和9年度)	_	令和2年度に実施した「新宿区みどりの実態調査 (第9次)」結果では、平成27年度に比べて 0.5%アップしました。なお、みどりの実態調査 は5年に1回実施することとしており、次回は 令和7年度に実施予定です。
	緑視率 (人の目に見えるみどりの割 合)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	18.2% (平成28年度)	20% (令和9年度)	_	令和9年度の目標達成に向けて、公共施設や民有地での緑化の指導や生物多様性に配慮したみどりづくり等を推進し、積極的なみどりの創出・拡充に取り組んでいます。
(Z	神田川親水テラスの年間利用者数(一般開放時)	中止	中止	2,238 人/年	2,399人/年	1,790人	【累計】9,000 人 (令和5~9 年度の計)	_	令和6年度は過去2年間と比べて利用者は減少しましたが、コロナ禍前の平均利用者数に戻りました。概ね目標値の利用者数には達しているため、今後も周知活動等を積極的に行い多くの区民の方に川に入る体験を提供していきます。

基本目標3 資源循環型社会の構築

個別目標3-1 ごみの減量とリサイクルの推進

個別目標3-2 適正なごみ処理の推進

	指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(速報値)	目標値	その他目標値 (目標年度が到来して いる場合)	評価・今後の対応
1	区民一人1日あたりの 区収集ごみ量	562g/人日	552g/人日	535g/人日	511g/人日	503g/人日	444g/人日 (令和9年度)	_	令和6年度は、前年度比8g/人日の減少となりました。目標値達成に向けて、普及啓発の充実等により3Rを推進し、数値の更なる減少を図ります。
2	ごみ総排出量 (区収集ごみ量+持込ごみ量)	124,100 t/年	125,846t/年	132,656t/年	133,360t/年	未確定	114,207t/年 (令和9年度)	_	
3	家庭系食品ロス量	4,500 t/年	4,390t/年	4,300 t/年	4,160 t/年	4,115 t/年	3,860t/年 (令和9年度)	_	令和6年度は前年度比45 tの減少となりました。 目標値達成に向け、引続き、食品ロス削減及び フードドライブ等の推進により、数値の着実な 減少を図ります。

基本目標4 良好な生活環境づくりの推進

個別目標4-1 きれいなまちづくりの推進

個別目標4-2 都市型公害対策の推進

	指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(速報値)	目標値	その他目標値 (目標年度が到来して いる場合)	評価・今後の対応
(1	駅周辺・生活道路での 路上喫煙率	0.1%(駅周辺) 0.5%(生活道路)	0.07%(駅周辺) 0.37%(生活道路)	0.07%(駅周辺) 0.28%(生活道路)	0.05%(駅周辺) 0.25%(生活道路)	0.11%(駅周辺) 0.5%(生活道路)	0.1%未満(駅周辺) 0.5%未満(生活道路) (令和9年度)	_	令和6年度は加熱式たばこを新たに調査対象に加えたことから微増しましたが、概ね目標を達成しました。令和7年度から加熱式たばこが路上喫煙禁止の対象になることを踏まえ、路上喫煙禁止パトロールを効果的に運用していきます。
2	自転車シェアリングの利用実績 ② (広域連携区における1 台あた りの稼働率)	3.6回転/日	3.6 回転/日	3.9回転/日	3.8回転/日	3.5回転/日	4 回転/日 (令和9年度)	_	前年度より自転車の配置台数が増加したため1 台あたりの稼働率としては減少しているもの の、総利用回数は増加しています。引き続き、 広域連携区と協力して利用促進を図っていきま す。
(3)	③ 環境基準の達成度	ト濃度、河川水質の 一部及び自動車騒音	大気中のオキシダン ト濃度、河川水質の 一部及び自動車騒音 の一部を除き、環境 基準達成	ト濃度、河川水質の 一部及び自動車騒音	ト濃度、河川水質の 一部及び自動車騒音	大気中のオキシダン ト濃度、河川水質の 一部及び自動車騒音 の一部を除き、環境 基準達成	100%達成 (令和9年度)	_	「環境基準100%達成」については、令和6年度 も河川水質の一部など、環境基準を達成できて いない項目がありました。今後も、継続して監 視測定を続けていきます。
4	苦情処理の対応満足度	85%	87%	87%	87%	83%	満足度向上 (令和9年度)	_	令和6年度は83%となり、前年度より低下しましたが、今後も、区民からの要望に対し迅速かつ的確な対応に努め、満足度の向上を図ります。

基本目標5 環境学習・環境教育の推進

個別目標5-1 多様な主体の連携による環境活動と環境学習の推進

個別目標5-2 次代を担う子どもたちなどへの環境学習・環境教育の推進

指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(速報値)	目標値	その他目標値 (目標年度が到来して いる場合)	評価・今後の対応	
環境に配慮した取組を行っている区民の割合(区政モニターアンケートの結果による)	95.9%	95.2%	93.2%	95.1%	93.0%	取組率向上 (令和9年度)	_	「環境に配慮した取組を行っている区民の割合」については、前年度より低下しましたが、9割を超えており、区民の環境配慮行動への意識は高い水準にあると捉えています。	
子ども向け環境学習講座の受講 が環境配慮行動の実践に繋がっ た家庭の割合 (アンケート結果による)	新規指標のため現状 値なし	新規指標のため現状 値なし	新規指標のため現状 値なし	新規指標のため現状 値なし	100%	80%以上 (令和9年度)	_	令和6年度は目標値を達成しました。今後も継続 して行動変容を調査するとともに、令和7年度は さらに回収率を高めるため、調査方法等を検討 していきます。	
3 大人向け環境学習講座の延べ受 講者数	206人/年	224 人/年	194人/年	324人/年	239人/年	600 人/年 (令和9年度)		前年度の実績を下回っており、目標の達成には 更なる取組が必要です。昨年度より開始した新 たな環境活動人材ネットワーク事業等を通じ て、受講者数の増に向けて取り組んでいきま す。	
子ども向け環境学習・環境教育 の講座の延べ受講者数	2,306人/年	2,546 人/年	2,502人/年	4,316人/年	4,773人/年	3,000 人/年 (令和9年度)	_	環境学習出前講座について、区立小中学校等からの要望を受け、実施回数が増加(87回→94回)したことにより、延べ受講者数についても増加しました。 次代を担う子どもたちに向けた意識啓発を図るため、引き続き、区立小中学校等から講座実施を要望いただけるよう多様な学習プログラムを提供していきます。	